

を合せて雅瑪吐に至り、更に哈什河と相會して、茲に伊犁河と爲る。全流約六十有餘里、其の上流十三、四里の間は、危巖曲折の峽谷を奔流するか故に、水勢迅激、兩岸一帶松樹鬱蒼たり。河幅は廣狹同しからず、或は七十尺より百二三十尺に至り、水深概して淺く、中央も僅に二尺半に過ぎず。谷地は頗る牧草に富みて哈薩克人の游牧場に供せられ、河岸は、一面に雜樹林を成し、林間野生の林檎、杏等の果樹甚だ多く、果實は八月頃最も能く熟す。故に該時期に達せば、羚羊、熊、猪等來り過食して、嘔吐苦悶するもの多く樹下果實の殘滓腐爛せるもの狼籍たりと云ふ。

## 特克斯河

特克斯河は、汗騰格里山に發源東流し、別に東南より來る庫々烏蘇河を合せ、一轉東北に流れて、更に崆克斯河と會す。全長約百三十里、水勢甚だ急なり。同河の流域に屬する山地は、廣濶なる高原に屬し、草木茂繁、耕耘に適する處多しと雖も、徒らに彼の額魯特、哈薩克等の游牧民のみ棲息するを以て未だ開墾するに至らず。其の南方、山麓より、山腹に至る一帶の高地は、松樹鬱鬱として晝尙ほ暗く、而も附近の谷地には稀有の大角鹿及大頭羊群棲するに因り、近來歐人の來りて獵する者年々多しと云ふ。